

河村発言を支持し 「南京」の真実を究明する国民運動 賛同署名

私は、日本国民の一人として、以下の認識と取り組みに賛同し、私の責任において、ここにその意思を表明いたします。

河村たかし名古屋市長は、平成24年2月20日、中国共産党南京市委員会の代表に、「南京で戦闘があったがいわゆる南京事件はなかったのではないかと」と語るとともに、「討論しつつ仲良くしていきたい」と提言しました。

- 一、河村市長の発言は、自己の見解を率直に述べつつもこれを押しつけず、討論を求めた妥当なものであり、この発言を支持します。
- 二、河村市長に対し、この発言の故に加えられている圧力や脅迫に強く抗議し、言論の自由を守るためにたたかいます。
- 三、南京市政府が姉妹都市交流を中断し、中国政府も制裁をほのめかしているのは極めて不当であり、これに抗議します。
- 四、日本政府は、中国の持ち出す「歴史認識」への屈服が国益を害してきたことを認め、今回の中国側の不当な対応に抗議すべきです。
- 五、日本政府は、「民間人の虐殺があった」とするような特定の認識に立つ政府見解を撤回し、判断を国民の間の研究と議論に委ねることを求めます。
- 六、昭和12年、南京陥落後に本当にあったことを、一切のタブーを排して究明し、「南京」の真実を明らかにする議論と言論を国民的に巻き起こします。

ふりがな	
お名前	
肩書き	
ご住所	〒
連絡方法 (mail 等)	
メッセージ・御提言	
紹介団体	

河村発言を支持し「南京」の真実を究明する国民運動 よびかけ人代表 渡部昇一

<連絡先> 112-0005 東京都文京区水道 2-6-3-203

新しい歴史教科書をつくる会気付「南京の真実国民運動」

電話 03-6912-0047 / FAX03-6912-0048 / mail: nankin-kokumin@tsukurukai.com

*この署名用紙は、「南京の真実国民運動」の公式ブログサイト (<http://ameblo.jp/nankinkokumin/>) からダウンロードできます。また、同サイトからメールで賛同署名を送ることも可能です。